

NATULUCK社長 菅原智美氏

女性経営者が儲かる理由

低迷が続く今日の日本経済を救う起爆剤は何か？

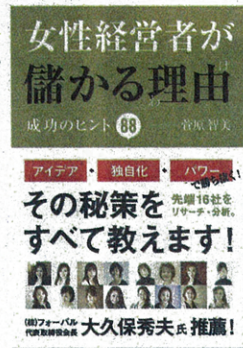
それは、女性経営者のパワーであり、感性であり、経営手法であると考えます。国内の消費マーケットが縮小している現在の日本。自動車をはじめとして大型消費は影を潜め、世に大企業といわれる会社ほど過去の成功体験を忘れることができず苦しんでいます。

そんななか、女性経営者にお会いすると、企業規模を問わず実はとても元気な企業が多いことに気づきました。女性で凄腕の経営者は、見た目はもちろん女性ですが、中身は男性である方が多いような気がします。

つまり、女性ならではの感性や強さを持ちつつ、男性経営者のような経営手腕を持つ。こうした女性経営者が増えてくれば、日本経済も必ず元気になるはず。そんな思いをもちながらこの本を作りました。

①女性が経営者に向いている

▷実業之日本社
▷1575円



すがはら・ともみ 1989年、全日空エンタプライズ入社、93年リクルート、95年携帯電話販売会社のLiCROSSに移り、2006年社長。07年に女性起業家の社会進出と育成を目的にNATULUCKを設立し社長。09年3月女性経営者エメラルド倶楽部開始。新潟県出身。

著者は語る

感性プラス手腕 日本を元気に

3つの理由②成功している女性経営者の共通点—などを踏まえてアイデア、独自化、パワーで勝ち抜くその秘訣をお伝えします。

不景気のなかでも毎年順調に売り上げを伸ばしている企業、ゼロから起業して上場を果たした企業、10年以上も安定した経営を続けている企業、女性なら

ではのビジネスモデルで急成長している企業。

そんな企業の女性経営者16人にとって、インタビューしました。そして、そのなかで見つ

った88の成功のヒントをピックアップしました。ですから、男性のビジネスパーソンが読んで参考になる話、成功のヒントがたくさんあります。

とにかく、女性経営者が活躍する社会を作りたい！ そうなれば日本経済が活性化すれば、本書がそのきっかけになれば、とてもうれしく思います。